

「船橋ヘルスセンター」を調べる



「船橋ヘルスセンター」とは

昭和30年から50年代まで浜町にあった大規模な大衆娯楽施設。温泉・遊園地・プール・宴会場などが備わった当時の一大観光地でした。時代の変化に伴い利用者が減少したことや、地盤地下を抑制するために温泉の採掘ができなくなったことを理由に閉園。跡地には「三井ショッピングパークららぽーと TOKYO-BAY」「IKEA」「船橋競馬場」などが建設されました。

- 開園：昭和30年（1955）11月
- 閉園：昭和52年（1977）5月
- 面積：約12万坪

「船橋ヘルスセンター」に関する主な資料

1. ヘルスセンターの概要など

書名	著者名等	請求記号 資料番号	該当箇所など
『船橋市広報 第6巻』	船橋市市役所弘報係／編 船橋市役所 1955年	110/31/フ 013529060	第3号「ヘルスセンター特集号」
『船橋市史現代篇 上』	船橋市史編さん委員会／編 船橋市 1965年	110/21/フ 010999555	船橋市の観光概要P.603～617
『ヘルスセンター発祥時の思い出』	森谷五郎／著	110/67/へ 014609069	当時のヘルスセンターの社内報を後年にまとめたもの
『船橋ヘルス・センター年表』	山川正作／編 朝日土地興業 船橋ヘルスセンター 1986年	110/67/フ 014609416	ヘルスセンター及び朝日土地工業株式会社役員名簿付き
『20世紀の遺跡』	現代風俗研究会／編 河出書房新社 2002年	110/67/ニ 013602610	「高度経済成長期の船橋ヘルスセンター」P.20～33
『セピア色の遊園地 君も行った、僕も行った、あの遊園地・レジャーランド』	日本観光雑学研究倶楽部／著 創成社 2005年	110/68/セ 013900287	「誰でも知ってた『長生きチヨンパ』船橋ヘルス・センター」P.76～88
『昭和「娯楽の殿堂」の時代』	三浦展／著 柏書房 2015年	110/68/シ 014811905	「戦後欲望の解放区 船橋ヘルスセンター」P.8～42 カラー写真付き

2. ヘルスセンターの写真

書名	著者名等	請求記号 資料番号	該当箇所など
『公衆浴場 建築写真文庫38』	下出源七／編 下出源七 1956年	110/52/コ 012043261	P.32～55
『ふるさと船橋 黒川雅光写真集』	黒川雅光／写真 黒川雅光 1989年	110/74/フ 011812146	P.50,58,72～74,77,95
『目で見る船橋の100年 写真が語る激動のふるさと一世紀』	滝口昭二／監修 郷土出版社 2007年	110/21/メ 014002521	P.108～118
『船橋市の昭和 写真アルバム』	滝口昭二／監修 いき出版 2016年	110/21/フ 014988000	P.66～77

3. 創業者丹沢善利の自伝・評伝

創業者・丹沢善利の自伝、評伝にもヘルスセンターや埋立事業についての記述があります。

	書名	出版者等	請求記号 資料番号
自伝	『温泉と私』	暮しのニュース社 1957年	110/28/オ 013763016
自伝	『船橋土地造りの今昔』	野田経済社 1963年	110/68/フ 012512232
自伝	『自照』	丹澤善利伝記刊行会 1967年	110/28/シ 013763941
評伝	『利権の海 東京湾埋め立ての虚構』	小川国彦／著 社会新報 1970年	110/51/リ 013126230
評伝	『先駆者の旗 丹沢善利伝』	遠藤寛夫／編著 丹沢善利伝記刊行委員会 1970年	110/28/セ 012546891

4. その他関係資料

ちらし、パンフレット、社内報など。資料の一部を、デジタル画像が閲覧できる「船橋市デジタルミュージアム」(<https://adeac.jp/funabashi-digital-museum/top/>)にて公開しています。



(「船橋ヘルスセンター案内」)

